

ちぐさ

千草台公民館だより No.6
千葉市稲毛区天台 3-16-5
☎043-255-3032
2024(令和6)年9月1日発行

9月といえば

小中学校では40日余りの夏休みが終わり、学校の再開を楽しみにしているみなさんもいれば、もっと休みが欲しかったというみなさんもいるかもしれません。得てして、楽しい時間はあっという間に過ぎていくものです。特に中学校や高校になれば、夏休み明けにテストが行われるところがほとんどだと思いますので、夏休み気分をいつまでも引きずることもできないのではないかと思います。



9月といえば、十五夜のお月見や昼と夜の長さが等しくなりそれ以後に日没が早まっていく境の秋分の日などが思い浮かびます。しかし、忘れてならないのは、防災に関することです。9月は例年、台風や豪雨などの災害が起こりやすい時期でもあり避難方法や避難場所、はぐれてしまった時の連絡手段や

集合場所など親子で確認しておくことも大切です。毎年9月1日は

「防災の日」、8月30日から9月5日は「防災週間」、9月の1か月間は「防災月間」になっています。



9月1日が防災の日に制定された理由は、1923年に関東大震災が発生した日であるためです。そして1959年9月26日に「戦後最大の被害」といわれた伊勢湾台風が起きたことから、翌年の1960年に防災の日が創設されました。

私の家も大人用の避難用グッズを用意していますが、小さなお子様のいるご家庭においては、幼児から小学生くらいまで使えるサイズを考えて中身を用意したり、食べ慣れた保存のきくお菓子やお気に入りのおもちゃなどを避難用グッズに入れたりすることも大事なこともかもしれません。また、首相官邸の公式ホームページには災害の備えチェックリストが公開されているので、そのリストを参考に非常用持ち出しバッグを準備しておきましょう。

また、コロナも油断できませんので、感染症対策グッズも必要なのではないのでしょうか。

<9月の公民館主催行事について>

9月 1日(日) 詩吟教室2(午後:会議室) 既受付終了

9月 8日(日) 詩吟教室3(午後:会議室) 既受付終了

9月14日(土)「木の香りに包まれて～木工工作入門～」

① 日時 9月14日(土) 9:00～12:00

② 対象・費用 成人 抽選10名・材料費1000円

③ 申込期間・方法 9月2日(月)～8日(日) 電話もしくは来館

9月28日(土) おはなし会4(午前:和室) / 映画上映会3(午後:講堂)

受付 9月2日(月)～ 定員10名

<図書室より>

【9月の購入本のお知らせ】

図書室では、新刊を中心に話題の本を購入しています。9月購入予定本をお知らせします。ぜひご来館いただきお手に取っていただきたいと思います。また、気になる本がございましたら、早めに予約を入れていただくようお願いいたします。

書名	著者名	書名	著者名
《一般書》 <ul style="list-style-type: none"> ・サンショウウオの四十九日 ・ツミデミック ・バリ山行 ・元気じゃないけど、悪くない ・カフネ ・私の身体を生きる ・おふたりさまの老後は準備が10割 ・図解でわかる日常生活動作事典 ・なぞとき(「しゃばけ」シリーズ23) ・海岸通り ・緋あざみ舞う ・いなくなくならなくならないで ・美しいトマトの科学図鑑 ・消費される階級 ・死なないノウハウ ・図解眠れないほど面白い免疫力の話 ・和田式老けないテレビの見方、ボケない新聞の読み方 	<ul style="list-style-type: none"> 朝比奈 秋 一穂 ミチ 松永 K 三蔵 青山 ゆみこ 阿部 暁子 随筆集 松尾 拓也 湯浅 景元 畠中 恵 坂崎 かおる 志川 節子 向坂 くじら 矢守航、海子 酒井 順子 雨宮 処凛 石原 新奈 和田 秀樹 	《児童書》 <ul style="list-style-type: none"> ・おとなも子どもも知りたい生成AIの教室 ・アカンやヤカンまん ・ビジュアル「生きる技術」図鑑 ・恐竜トリケラトプスとパキリノサウルス ・けなげ!?せつない!?ちょっと意外な毒のある生きもの ・恐竜のあたまの中をのぞいたら ・トドにおとどけ ・あわあわジャングル ・ナンデコンナでんしゃ ・アカンやんヤカンまん いいわけ茶の巻 ・すべての教科の土台になる これからの時代に身に着きたい 国語力 	<ul style="list-style-type: none"> 鈴木 秀樹 村上しいこ かざまりんべい 黒川 みつひろ 今泉 忠明 大島 英太郎 かのう かりん 高畠 那生 澤野 秋文 山本 孝 斎藤 孝